

第 17 回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成：阿部

開催日時	2022 年 2 月 9 日（水） 19：00～20:30
場所	オンライン
出席委員 (敬称略)	(医学・医療) 傍島 聡、岩畔英樹、鎌倉達郎 (法律・生命倫理) 伊藤芳朗、岡田 功、伊藤宣子 (一般) 福田真由美、石山 央
欠席委員 (敬称略)	なし
事務局出席者	河上早苗、阿部真衣
再生医療等 提供計画 を提出した 医療機関の名称 と提出日	そばじまクリニック定期報告 (1 件) 医療法人再生会 そばじまクリニック 計画番号：PC5150482 「多血小板血漿 (Platelet-rich plasma:PRP) を用いた組織修復 並びに創傷治癒 (皮下組織・軟部組織投与) M-Version」 (提出日 2022 年 1 月 26 日)
議題	そばじまクリニック定期報告
	<p>そばじまクリニック定期報告</p> <p>岩畔：PRP を用いた組織修復並びに創傷治癒 M-Version の定期報告をさせていただきます。18 名の方に対して治療を行い、投与後のフォローは 12 名となっています。6 名は投与後の診察がまだ出来ておりません。12 名は投与後の診察において超音波での異常もなく、有害事象や疾病など全身反応も見られませんでした。この時点での安全性は担保されていると考えています。</p> <p>科学的妥当性については投与後の診察をした 12 名のうち、5 名に VAS 評価を実施しており、3 名が VAS の改善を認め、2 名が疼痛の持続が見られました。VAS 評価を実施できなかった 7 名は投与後の問診を行っており、うち 5 名が症状の改善、2 名が変化なしという結果でした。全体的な傾向としては疼痛抑制を認めており、科学的妥当性があると考えています。今後も経過観察を続けていく予定です。</p> <p>鎌倉：科学的妥当性の評価の部分で、改善率としては 60%と考えればよいですか。</p> <p>岩畔：はい。60%と考えてよいと思います。</p>

	<p>鎌倉：複数回行うことで効果が出るということもあるでしょうか。</p> <p>岩畔：はい。その可能性は十分ありますので、治療を継続していく予定です。</p> <p>鎌倉：ほかにそばじまクリニックさまの定期報告に関して、ご意見やご質問などございますか。</p> <p>一同：ありません。</p> <p>審議結果：適</p> <p>鎌倉：次回の委員会は4月を予定しております。審議内容はあやこいとうクリニックさまの定期報告です。</p> <p>注) 審議に関しては、傍島医師・岩畔医師を除く委員で審議を実施。</p>
<p>次回委員会 開催日</p>	<p>2022年4月</p>